

## 国立障害者リハビリテーションセンター学院教官公募要領

1 職名及び人数 厚生労働教官 1名

2 所 属 学院 言語聴覚学科

3 業務内容 言語聴覚士養成のため、カリキュラムに定められた専門教育の講義・演習を担当する。併せて、学院における研修事業および病院における臨床業務を行う。

4 担当予定科目 音声・言語・聴覚医学演習、言語とコミュニケーション、言語聴覚障害総論、言語聴覚臨床実践Ⅰ／Ⅱ、言語聴覚療法管理学Ⅰ／Ⅱ、地域言語聴覚療法Ⅰ／Ⅱ、職業教育Ⅱ、言語聴覚障害演習Ⅱ、総合学習Ⅱ、卒業研究

### 5 応募資格・要件

次の（1）～（6）のすべてに該当する者

- (1) 学士以上の学歴をもつ者
- (2) 言語聴覚士の免許を有し、言語聴覚士としての実務経験が5年以上あり、言語聴覚士現任者として組織の人材育成および人材管理に関わった経験をもつ者
- (3) 言語聴覚療法の臨床実習において豊富な指導経験があり、かつ言語聴覚士の臨床実習指導者講習会を修了している者
- (4) 地域リハビリテーションにおける知識と経験があり、言語聴覚士として継続的な社会貢献実績のある者
- (5) 言語聴覚士養成校における講義等実施の教育経験を5年以上持つ者
- (6) 言語聴覚士養成および現任者研修事業に対する強い意欲を持つ者

※国家公務員法第38条の規定により国家公務員になることが出来ない者は応募できません。

### 6 提出書類

- (1) 履歴書
- (2) 言語聴覚士免許証の写し
- (3) 臨床実習指導者講習会修了証の写し
- (4) 大学の卒業証明書
- (5) 小論文（第8項 論文試験及び面接試験を参照）

※提出いただいた書類について、不合格の場合は返却いたします。

7 応募受付期限 令和8年2月5日（木）17：00 必着

8 論文試験および面接試験

(1) 書類審査

(2) 小論文

① 題名 「今後の言語聴覚士養成校に求められるものとは」

② 文字数 2000字以内

③ 書式 A4用紙（縦置き、横書き）を使用。様式は任意。

④ その他 履歴書等の提出書類とともに提出

(3) 面接試験

① 試験日 令和8年2月中旬予定（詳細は後日連絡）

② 筆記用具を持参してください。

③ 面接の際の旅費（交通費）は自己負担となります。

9 採用予定日 令和8年4月1日（応相談）

10 書類の提出先および問い合わせ先

〒359-8555 埼玉県所沢市並木4-1

国立障害者リハビリテーションセンター学院 事務室 養成主事 長根宛

電話 04-2995-3100（代） 内線2611（担当：養成主事 長根）

メールアドレス [ga\\_you@mhw.go.jp](mailto:ga_you@mhw.go.jp)

11 その他

知り得た個人情報については採用活動のみに使用するものとし、応募の秘密については厳守いたします。